

キャラクター名
ソフィア・カンザキ

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	アイドル
	エンジェルハイロウ		年齢	16歳(見た目)	性別	女
オプション	覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	42%
出自	クローン	経験	勧誘	邂逅	光	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	1	0	0			1	行動値	14
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	14
精神	5	1	0			6	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	6 2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:UGN幹部	
コネ:薬王寺結城	
神埼の遺伝子	
ギャランティプラス	
携帯電話	
カジュアル	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 同一存在	P	N		
REC: 薬王寺 結城	P 好意	N 嫉妬		
プロデューサー	P 感謝	N 食傷		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 11

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動成功	RB	
効果: 衝動判定のダイスを+Lv個。浸食率基本値を+5								
オリジン:プラント	1	2	マイナー	至近	自身	自動成功	RB	
効果: シーン中、[感覚]を使用した判定の達成値+[Lv×2]								
導きの華	4	5	メジャー	視界	単体	自動成功	Dロイス	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションの判定の達成値+[Lv×2]。購入判定には効果発揮せず								
アドヴァイス	4	4	メジャー	視界	単体	自動成功	-	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションのC値-1(下限6)、判定のダイス+Lv個								
戦場の魔術師	5	3	メジャー	-	3体	自動成功	リミット	
効果: 組み合わせた判定の対象を3体に変更。1シナリオ[Lv+1]回。アドヴァイスと組み合わせて使用。								
灰色の脳細胞	1	-	常時	至近	自身	自動成功	-	
効果: [行動値]に+[精神]。浸食率基本値+2								
レネゲイドディゾルバー	2	6	オート	至近	単体	自動成功	-	
効果: 制限「-」のオートアクションを打消す。1シナリオLv回								
ミスディレクション	2	5	オート	視界	単体	自動成功	-	
効果: 対象が行う「範囲」または「範囲(選択)」の攻撃判定の対象を「単体」に変更する。1シナリオLv回								
完全演技	★	-	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果: 完全に模倣する。これで他人が歌った歌を真似てアイドルしてる。必要なら知覚。								
イーゼルフェイカー:ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	効果参照	自動成功	-	
効果: どこでもドアを作る。浸食率基本値+1								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【設定】
クローンや実験体など、未来に不安を抱き、絶望を味わったものたちが願った光。その結晶体がこの私だ。だが、私には強い概念はあってもそれだけでRBにはなれなかった。そのため、器が必要だった。そして、巡り巡って手に入れた器が薬王寺結城のクローンの一体だった。私が目を覚まし、一番最初に目にしたのは薬王寺結城だった。結城は「おはようございます。気分はどうですか?」と聞いてきたので「うん!元氣一杯!」って晴れやかに返したらすっごく面白かったな。結城と出会ってからはしばらくは結城の下で活動していたよ。正義感が強く優しくて有能、結城の複製体であることが申し訳なく思えてくるほどできた姉だよ。一緒に行動するうちにやっぱり思えてくる。私は結城を支えることはできても結城を超えることはできないんだって。そんな時だったかな、街中で「アイドルになってみない?」って声をかけられたの。ちょっと凹んで、新しい世界が見えるかもって思ってUGNをやめてアイドルになってみたんだ。アイドルになった時に一番最初に言われたのは、「音痴だね」だった。・・・いや、自分でも驚くほど音痴だったけど!!!いきなりそれは酷いんじゃないかな!!!プロデューサーたちが頭悩ませ始めたので、完全演技を使って歌手の歌を真似してみた。どうだ!ってふんぞり返っていると、「何でオリジナルはできないんだ!!!」って非難された!褒めてよ!!!それから、私の歌は誰かに一度歌ってもらってそれを真似して歌うっていう形にしてデビューしたら、まさかまさかの成功!ファンの人も増えて、ファンレターも貰うようになった。そのファンレターに「ソフィアは俺の光だ」って言葉があった。他にも「元氣が出た」「頑張ろうって思えた」っていう手紙をいくつももらった。そして私は気づいた。「私は結城のクローンだけ結城にはなれない。私は・・・皆の光になるように生まれてきた存在なんだから」。自分の起源を思い出した私は始めてスタートラインに立てたと思う。アイドルの仕事は忙しいけどUGNイリーガルとしても働くプライベート何てない・・・てか、死ぬ・・・でも、少しずつだけど、私は自分の願いに近づいてるって言う実感ごとてつもなく嬉しかった。アイドルとして皆の幻想的な光となり、戦場では知恵と力をもって勝ち筋を見出す光となる。それが私の存在意義であり、願い
余談だが私の歌は完全演技を使わないとジャイアンリサイタルになるらしい